

# コミュニティ・スクール 導入の早期実現を

答 導入に向けて前向きに検討を行っている



浦崎 みゆき 議員

と考える。

**問** コミュニティ・スクール導入の早期実現を求める。6年間各議員がこの質問を行っているが進まないのは何故か。

**町長** 学校と地域、社会教育、校長先生方の意見も取り入れながら進めていきたい。町としての方針も出しながら次年度また一歩一歩進めていきたいと考えている。

**問** 事例では、学校運営協議会としての権限よりも、地域の方が学校に入って支援をすることに意義を感じている。権限は町の規則や条例などで柔軟に取り入れる事は可能か。

**町長** 柔軟に対応できるもの



文部科学省HPより

**問** 最初から全校では無く一つの学校から始める形で取り組めないか。

**町長** 導入に向けて前向きに検討を行っている。1校や2校からは可能と考える。南風原町に合った形を加えながら推進したいと考える。

## 骨髄移植ドナー 助成制度の導入を

**問** 骨髄移植ドナー助成制度の目的と内容はどのようなものか。

**町長** 骨髄バンク事業は、骨髄移植などが必要な患者と、そ

れを提供するドナーをつなぐ公的事業であり、広く一般の方からドナーを募る事業である。

**問** 水泳の池江璃花子さんが、2019年に急性リンパ性白血病と診断され、19年夏に造血細胞移植を行ったところ、翌年3月にはプールに入れるようになった。東京オリンピックにも出場した。本町に骨髄移植ドナー助成制度の導入をすべきと考えるがどうか。

**町長** 1人でも多くの方がドナー登録に協力できるよう、今後検討する。

**問** ドナーの方は1週間休むこととなる。補助は幾らになるか。

**町長** 1日2万円当たり7日間の10万円が上限額になり本人個人に助成する額となる。

## こんな質問もしました

- 野焼きの対策強化を。
- 生活困窮者に支援策を求む。